

根岸さんの
ある日のスケジュール

- 8:00 出勤
- 8:30 各種検査
- 12:30 昼食
- 13:30 各種検査
- 17:30 退勤

臨床検査技師とは
 医師の指示の下で病気の診断や治療等を目的とした各種検査を行います。国家資格が必要となります。行う検査は多岐に渡りますが、「検体検査」と「生理学的検査」の2つに大きく分けられます。「検体検査」は血液や尿、細胞等採取して、そこに含まれる成分や細胞の形や数を調べる検査です。「生理学的検査」は心電図や脳波、聴力など直接患者さんの身体に接して調べる検査です。
 当院には約60名の臨床検査技師が在籍しており、入院患者さんや外来患者さんの検査を行っております。

生理機能検査課とは
 患者さんと直に接して検査をします。心臓から出る電気信号を調べる心電図検査。吸う力、吐く力、酸素を取り込む能力などを調べる呼吸機能検査。動脈硬化の程度や血管障害を調べる脈波検査。脳の活動を調べる脳波検査。めまいの原因やその程度を調べる平衡機能検査。どのくらい小さい音まで聞こえるかを調べる聴力検査。筋肉や神経の活動を調べる筋電図検査。体内のヒロリ菌の感染の有無を調べる尿素呼吸試験。生体に関わる様々な情報を得ることが出来ます。
当院での役割は
 患者さんの検査情報を一番に見る立ち位置にいます。すぐに主治医へ連絡するような緊急症例に遭遇することもあります。検査情報を迅速かつ正確に分析・評価し、医師に伝えることが求められます。



笑顔のマイスター

第15回

マイスターに Q&A

- Q. この職種を選んだきっかけを教えてください！
 A. 母が看護師ということもあり、医療には幼い頃から関心がありました。病気の早期発見の手助けができることに魅力を感じ、この職種を選びました。
- Q. 当院で働こうと思った理由は何ですか？
 A. 地元に戻り、地域医療に貢献したいと考えていました。病院見学をした際、検査室を案内して下さった亀和田医療技術部長やスタッフの明るい雰囲気に惹かれて当院を選びました。
- Q. 気分転換したいときは？
 A. その時興味あるスポーツを全力で楽しみます。
- Q. 自分の性格を一言で言うなら？
 A. 負けず嫌い。
- Q. 今後の目標をどうぞ！
 A. それぞれの検査はとても深く、重要な意味があります。更に知識を増やし、より正確な結果を報告することで、医師の診断や患者さんの手助けができればと思います。



いつも元気に笑顔で働くヒミツを教えてください。笑顔の「匠」の素顔に迫るコーナーです！
 ここでは、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

Group photo

